

課題分析	授業改善推進プラン
<p>1 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎体力の向上</li> <li>・知識を実生活に結び付けられない</li> </ul> <p>2 思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を発見し、解決に向けて取り組む思考力</li> </ul> <p>3 主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業規律・ルールの確立</li> </ul>	<p>*今年度は文京区版学校感染症対策ガイドライン（新型コロナウイルス感染症）に則り、授業中のグループや少人数による話し合い・学び合いなどの活動を1授業あたり1回にとどめマスクの着用等飛沫防止に配慮したうえでやっている。</p> <p>1 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>授業導入部で補強運動やサーキットトレーニングを取り入れ</b>、基礎体力の向上させていく。スマールステップに重点を置き、<b>コオーディネーショントレーニングを実施する</b>などして基礎的な動き作りを身につけさせていく。</li> <li>・運動種目の特性を理解すると同時に、発育急進期や発育発達の個人差など、理解したことを自身の生活に生かせるようにしていく。</li> </ul> <p>2 思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>学習カードや振り返りの時間を使い、実際に運動を行い、「できたこと・できなかったこと」を文章に書きだして整理し、自己の課題の発見につなげる。学習カードを通して、自身の目標を明確にする。</b></li> </ul> <p>3 主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話を聞かずに活動に入るとは、事故やけがの可能性が高まることを理解させる。話を聞く際には、話している人の目を見て聞くことを意識させる。<u>体育係の号令による自立的な動きを作る。挨拶、号令、体操、ランニングで全体が意識的に声の出しやすい環境を整える。</u></li> </ul>